

# 国際拠点港湾 和歌山下津港



和歌山本港区

## ○概要

和歌山下津港は和歌山市、海南市、有田市で構成される県内最大の港湾で、和歌山県北部の臨海工業地帯を抱え生活活動の中心として機能しているほか、物資流通拠点としても重要な位置にあり、本県社会経済の中心的な役割を果たしています。

近年では、平成13年5月に多目的国際ターミナルが供用開始され、国際貿易の窓口として活躍が期待されています。

現在、和歌山本港区において、泊地整備を進めています。

また、地震発生時の交通機能の確保のため、橋梁の耐震化を行い対策を完了しました。さらに、港湾施設の適切な維持管理のため、老朽化対策を進めています。

## ○事業箇所及び事業主体

事業箇所：和歌山市

事業主体：和歌山県

凡例

- 整備中
- 完了



橋梁耐震化

小型船舶係留施設

和歌浦海南港区

凡例  
— 整備中  
— 完了

○概要  
和歌山下津港和歌浦海南港区は、石油、電力、金属等の重工業が立地し、和歌山県の経済振興に貢献してきました。  
現在は海南地区において、放置艇対策として小型船舶係留施設の整備を行うと共に、地震発生時の交通機能の確保のため、橋梁の耐震化を行っています。

○事業箇所及び事業主体  
事業箇所：和歌山市、海南市  
事業主体：和歌山県、海南市